

2008年6月16日

各位

株式会社プリンスホテル

フランチャイズ・運営受託事業強化の第一弾として、
プリンスホテル初の沖縄進出。2010年度開業予定。

株式会社プリンスホテル（本社：東京都豊島区、取締役社長：渡辺 幸弘、以下「プリンスホテル」）は合同会社 Chatan Blue Resort（本社：東京都中央区、代表会社：株式会社リーテック）が沖縄県北谷町に建設を予定し、オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、取締役社長：西名 弘明、以下「オリックス不動産」）が経営を予定しているホテル（名称：未定、客室数：約400室）の運営をプリンスホテルが受託することについての「基本合意書」を今般オリックス不動産と締結いたしました。

これを受け、プリンスホテルでは2008年6月16日付で本社内に「沖縄開業プロジェクトチーム」を設置し、開業準備業務を進めてまいります。

なお、当該ホテルの開業は2010年度を予定しております。

プリンスホテルは、2008年度からの中期事業計画において、「フランチャイズ・運営受託事業」を収益の柱の一つと位置づけており、その第一弾が今回の沖縄に計画中のホテルとなります。

プリンスホテルが初めて進出する沖縄県は、温暖な気候と豊かな自然に加えて、ゴルフ場、美ら海水族館、首里城、DFSやアウトレットモールなどの観光施設が整備されており、ここ数年で観光客が年々増加傾向にあり（※1）、今後も成長が期待される日本で最も注目の観光エリアと言っても過言ではありません。今回計画されているホテルは、沖縄本島の中部に位置する北谷町の「フィッシャリーナ整備事業計画」（※2）の中核施設として位置づけられております。北谷町はアメリカンビレッジという地名により、特に若者への知名度が高く、さらに「フィッシャリーナ整備事業計画」により、観光エリアとしての成長が大変期待されております。同地区への進出はプリンスホテルにとって、国内戦略上、非常に重要であると考えております。

（※1）平成8年度：約346万人、平成18年度：約563万人

（※2）西海岸の地域特性を活かし、漁業と連携した新しい余暇・交流活動の創出を図る総合的なまちづくりを目指している。

以上